



三つ編みなど髪型のセットも勉強できるそうです。

ま飛び市役所を ちへし



昼にお客さんがたくさん来て洗い物などが多くなるのでその時間帯が大変なようでした。



配達や窓口でお客さんと掛したことが大変だったそうです。はいチーズ！

2人はごんごバスを使ってまちなかに出発。職場体験をする中学校の仲間たちの活躍ぶり取材しました。



◀車いすの人でも乗り降りしやすいごんごバス。すごいなあと思いました



▲まちを歩く姿も広報マンらしくなってきた？
◀ふだんあまり乗ることのないごんごバスに揺られて

職場体験を終えて...



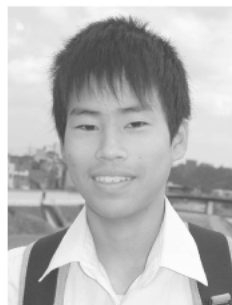
初 めて自分の名刺を作ったときは少し大人になったような気分でした。取材先では職員の方の答えがわかりやすかったです。取材メモをパソコンで文章にしたのですが、長時間だったので疲れました。

市内で職場を体験する同じ中学校の友達への取材は、何か変な気分でしたが、面白かったです。また新しいごんごバスをいち早く見ることができました。

あっという間に終わった3日間でしたが、すこしいい勉強、いい思い出になりました。

最後に、食堂のご飯を食べたかったです。

(小林)



実 際に市役所で働いて思ったのは、堅いイメージとは違って、みんな親切で仕事もしやすかったです。

初日は市役所の人たち取材しました。その約束を電話でしたのですが、緊張して棒読みになってしまいました。でも取材では職員の方が優しく答えてくれ、緊張もなくなりました。

職場体験をする友達への取材は、学校で仲の良い人もいて逆にやりにくかったです。

3日間で市役所の仕事や大切さがわかりました。お世話になったみなさんありがとうございました。

(小西)

※この特集記事は中学生が職場体験中につけていた取材ノートをもとに作成しました

市役所の仕事を見た2人。今度は3階の応接室で中尾市長を取材しました。

市長突撃 緊急インタビュー



今日はお忙しい中、お時間をいただきありがとうございます。いま「つやまっ子デビュー・14」で市役所の行政広報室で職場体験をしています。そこでは市役所の仕事について取材する活動をしているのですが、市長の仕事についていくつか質問させてください。

市長の仕事とは何ですか？

1つは、いい町にすること。そしてもう1つは津山に住む人に幸せになってもらうことです。その幸せというのとはお金であらわせるものではなく、みんなの力で得ていく心の豊かさであると考えています。

仕事のなかでも大変なことはどんなことですか？

すべての仕事が大変で、楽なことはありません。11万人の津山市民にはいろいろな考え方の人がいます。その多くの人に理解してもらわないといけない。それが大変ですね。

どんなときにやりがいを感じますか？

私自身が思い描いたことを実現すること。そして将来、あなたたちの子どもたちの時代にも「津山はいいところだ」と思われることが、一番のやりがいになるのではないのでしょうか。備中槽にしても、アルネ・津山にしても、後々みなさんに喜んでももらえるような取り組みをいまやっていきたいと考えています。

なぜ市長になったのですか？

市民のみなさんが、いきいきと暮らせるまちにしたという思いがあったからです。

実際になつてみてどうですか？

市長になって10年になりましたが、毎日全力で仕事をしています。あわただしく、振り返る時間がないくらいで、まだやりたいことがたくさんあります。

市民にお願いしたいことはありますか？

津山というまちやその歴史に誇りを持つてもらいたいですね。そして未来に向かって人々が協力しあいながら、いいまち「津山」を作っていただきたいです。また市の取り組みにもどんどん参加してほしいですね。

質問は以上です。貴重な時間をいただき、ありがとうございました。



とても緊張しました。市長さんの仕事は、いい町にすること、人々を幸せにすることだそうなんです。だから津山はいい町なんだなあと思いました。楽な仕事がないなんて市長も大変です。取材が終わってからは、取材をした部屋にある星野監督やB'zの稲葉さんの写真の説明をしてくれました。また部屋の壁一面に津山藩の大名行列のようすを描いた陶板が張られていたのですが、行列の前の方に医者がいて、途中で体調が悪くなった人の手当てをしたそうです。最後にその大名行列を背に市長さんと撮った写真はいい思い出になりました。(小林)

